

報告事項セ

平成25年度第2回鳥取県教育審議会学校等教育分科会の概要について

平成25年度第2回鳥取県教育審議会学校等教育分科会の概要について、別紙のとおり報告します。

平成25年10月28日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成25年度第2回鳥取県教育審議会学校等教育分科会の概要について

平成25年10月28日
高等学校課

- 1 日時 平成25年9月27日（金） 午前10時～正午
- 2 場所 白兔会館
- 3 参加者 別紙のとおり（委員：10名、オブザーバー：2名）
- 4 議事 次代を担う生徒を育成するための魅力と活力にあふれる本県高等学校教育の在り方について
- 5 オブザーバーの発表

＜清水昭允氏（県産業教育振興会会長/鳥取商工会議所会頭/(株)清水代表取締役）＞

- ・ 情報化の進展など、社会が大きく変化していく中で、一番大切なのは社会の変化にどのように対応していくかということであり、自分は、その変化対応力をテーマに動いている。
- ・ これからの産業は、工業や農業などの単純な項目ではなく、それぞれをマッチングして商業も含めて6次産業化するなど、付加価値を付けた仕事づくりをする時代となってくる。色々な項目を組み合わせ、コスト的にも時間的にも対応できるようなやり方をしていくと仕事として生き残っていく。
- ・ 専門高校では、高校時代に基礎基本をしっかりと教えてほしい。社会に出てからもそれを基礎として様々な変化に対応できると思う。
- ・ これからの社会では、物事に集中して専念し、それを持続させるという能力を身につけていくことが求められる。
- ・ 限られた時間の中で、体を鍛え、心を鍛えるには、土曜日を使うのが有効だと思う。土曜日を生かすことがこれからの教育の中で必要となってくると思う。

＜井木敏晴氏（県産業教育振興会監事/(株)井木組代表取締役）＞

- ・ 生きる力を育み、時代の要請に応えていくためには、自ら考えて行動し、自らを律していくこと、つまり自主自律の精神を身につけることが必要だと思う。
- ・ 自主性を身につけるには、自分の実力より高い目標を持たせて、一所懸命努力させる経験を持たせることが必要で、また、何か役割を与えて、それを全うさせる経験を踏ませることも必要。
- ・ 今は、家庭でも学校でも、子どもに至れり尽くせりで、道を付けてやり過ぎではないかと思う。したがって、少し失敗をすると傷つきやすい子どもが多いと思う。これからの教育を考
えるときに、一所懸命やっても報われないような経験をさせるなど、挫折を味わったり、悩
んだりする経験を持たせることが必要。
- ・ 礼儀作法、言葉遣い、挨拶などの基本動作を、学校教育の場で身につけるような指導をしてほしい。
- ・ 高校では、どういう勉強をしてきたかというよりも、どういう人生を歩んできたかという事のほうが大事だと思うことがある。早い段階から、自分の職業意識を持って、高校で専門を学び、志を持って会社に入ってもらう方が有益である。
- ・ 地域産業のニーズを踏まえて、生徒数が少なくなっても、専門学科は減らすのではなく存続してほしい。

6 委員からの主な意見

(高校で育成すべき資質・能力、社会が求める生徒像について)

- ・今までの専門教育は、学校ごとに農業や商業といった学科の枠を設けて指導してきたが、今後、6次産業化などを視野に入れて、複数の分野を一つの学科の中で教える教育の形が構想される。その場合、育てるべき技術や感性など、社会で何が必要となってくるのかということを教えていく必要がある。
- ・依存から自立へと発達する過程において、自分たちで自立して活動していける、生きていける力を付けるために、子どもに寄り添いすぎないような支援プロセスを考えていかなければいけない。
- ・あえて高いハードルを設定して、失敗させて、そこから学んで工夫させるような経験を教育の中で取り入れていくことも必要である。
- ・困難に立ち向かっていくような力などは、高校だけで育成するのは難しいので、保育所から大学まで引き継ぎながら育成していく必要がある。
- ・小中高が一体となって、県全体で徳育を育て、お互いの成長を繋げていく必要がある。

鳥取県教育審議会学校等教育分科会 出席者一覧

区 分	氏 名	職 名	備考
鳥取県教育審議会 学校等教育分科会 委員	池 内 勝 彦	鳥取県高等学校PTA連合会長	欠席
	石 操	日吉津村長	
	門 脇 由 己	米子北高等学校長	
	栢 木 隆 志	米子市立福米中学校長	
	小 枝 達 也	鳥取大学地域学部教授、附属小学校長	欠席
	高 橋 千 枝	鳥取大学地域学部地域教育学科准教授	
	長 尾 志 保	鳥取県PTA協議会ブロック理事	
	松 本 清 治	県立倉吉西高等学校長	
	丸 山 智 子	県立倉吉養護学校長	
	森 田 清 子	北栄町北条こども園長	
	矢 部 敏 昭	鳥取大学副学長	
	山 口 朝 子	鳥取市教育委員	欠席
	山 本 正 人	鳥取市立若葉台小学校長	

区 分	氏 名	職 名	備考
オブザーバー	清 水 昭 允	鳥取県産業教育振興会会長 (鳥取商工会議所会頭/株式会社清水 代表取締役社長)	
	井 木 敏 晴	鳥取県産業教育振興会監事 (株式会社井木組 代表取締役社長)	

区 分	氏 名	職 名	備考
鳥取県教育委員会 事務局	山 根 孝 正	参事監兼高等学校課長	
	御 舩 斎 紀	高等学校課高校教育主査兼高校教育企画室長	